



吉藤 オリィ

(株式会社オリィ研究所 共同創設者、代表取締役CEO)

高校時代に電動車椅子の新機構の発明に関わり、2004年の高校生科学技術チャレンジ(JSEC)で文部科学大臣賞を受賞。翌2005年にアメリカで開催されたインテル国際学生科学技術フェア(ISEF)に日本代表として出場し、グランドアワード3位に。高専で人工知能を学んだ後、早稲田大学創造理工学部へ進学。自身の不登校の体験をもとに、対孤独用分身コミュニケーションロボット「OriHime」を開発(この功績から2012年に「人間力大賞」を受賞)。開発したロボットを多くの人に使ってもらうべく、株式会社オリィ研究所を設立。自身の体験から「ベッドの上にながら、会いたい人と会い、社会に参加できる未来の実現」を理念に、開発を進めている。

ロボットコミュニケーター。趣味は折り紙。

2016年、Forbes Asia 30 Under 30 Industry, Manufacturing & Energy部門 選出。

(オリィ研究所のWEBサイトより)